- 福祉士が特定の民族集団に対して他の民族の人たちよりも多くのプログラムやサービスについて説明する。
- 郡はプログラム・オリエンテーションの録音テープを手渡さず、読むことが困難というあなたの障害に対して手伝ってくれない。
- 福祉士があなたの宗教あるいは政治観について知ると態度を変える。
- 郡の庁舎にエレベーターがないので予約を取りに行くことができない。
- 検査室、面接室、お手洗いに車椅子で入ることができない。
- もっと給料の高い仕事に就くための職業訓練について女性よりも男性に照会されることが多い。
- 郡は、あなたが「高齢すぎる」ので訓練を受けてほしくない。
- あなたの人種が違うので幼児を養子にすることは許されない。

差別に関する苦情

差別を受けたと思う場合は、郡あるいは州、および連邦政府に対して別々に苦情申請書を提出できます。苦情を申し立てる対象の連邦機関は、いずれのプログラムについて苦情を申し立てているかによって異なります。

下記の機関に差別待遇に関する苦情を申し立てることができます：

1. 郡の福祉部門が管理するすべてのプログラムについての苦情：郡の公民権コーディネーター (County's Civil Rights Coordinator)。郡の公民権コーディネーターの氏名、住所、電話番号を郡の官庁オフィスにお尋ねください。担当者があなたの苦情について個人的に調査いたします。
2. 公民権局 (Civil Rights Bureau)
   California Department of Social Services
   744 P Street, MS 8-16-70
   Sacramento, CA 95814
   (916) 654-2107
   (866) 741-6241 (フリーダイヤル)
3. CalFreshプログラムについての苦情：
   United States Department of Agriculture
   Director, Office of Civil Rights,
   Room 326-W, Whitten Bldg.
   1400 Independence Avenue, S.W.,
   Washington, D.C. 20250-9410
   (202) 720-6382 (音声通話および TTY)
4. その他すべてのプログラムについての苦情：
   Health and Human Services
   Office of Civil Rights
   90 7th Street, Suite 4-100
   San Francisco, CA 94103
   (415) 437-8310 (通話)
   (415) 437-8311 (ろうあ者用TDD)

対応策を取るまでの期限

差別で苦痛を受けた場合は、実際の差別発生から180日以内に苦情を提出しなければなりません。また、差別があなたの手当とサービスのレベルに影響を与えた場合、90日以内に州の公聴会を求めなければなりません。差別調査を実施してもあなたの手当のレベルやサービスを変更することにはなりません。州の公聴会のみがそれを行ないます。

特定の権利に対する制限

あなたはプライバシーと機密保持に対する権利を保有しますが、限られた例外を認めるような特定の法律も存在します。そのような法律に関しては郡にお問い合わせください。

質問

上述した権利についてのご質問は、公共問合せ・応答ユニット (Public Inquiry and Response Unit) に電話 (800) 952-5253 (フリーダイヤル) でご連絡ください。フリーダイヤルのろうあ者用通信機器 (TDD) の番号は (800) 952-8349です。

この案内書の対象となるプログラム

- 養子縁組支援プログラム (AAP)
- 成人保護サービス
- アルコールおよび薬物プログラム
- カリフォルニア食料支援プログラム (CFAP)
- Medi-Cal
- CalWORKs
- CalWORKsチャイルドケア
- CalWORKs福祉から就職プログラム／サービス
- 移民のための現金支援プログラム (CAPI)
- 児童福祉サービス
- Denti-Cal
- 早期＆定期スクリーニング、診断、処置 (EPSDT)
- CalFresh (旧名Food Stamps)
- 児童養護
- 在宅支援サービス (In-Home Support Services)
- 親族保護者支援 (Kin-GAP)
- 精神衛生
- 多目的シニア・サービス (MSSP)
- 個人的介護サービス・プログラム (PCSP)
- 難民現金支援
- 社会サービス

STATE OF CALIFORNIA
(カリフォルニア州)

HEALTH AND HUMAN SERVICES AGENCY
(保健福祉局)

DEPARTMENT OF SOCIAL SERVICES
(社会サービス部門)

この案内書は、お住まいの郡の福祉事務所およびwww.cdss.ca.gov において下記の言語でご利用いただけます：

• アラビア語	• 日本語	• ロシア語
• アルメニア語	• 韓国語	• スペイン語
• カンボジア語	• ラオ語	• スペイン語 大型活字版
• 中国語	• ヤオ語	
• ペルシア語	• ポルトガル語	• タガログ語
• モン語	• パンジャブ語	• ウクライナ語
		• ベトナム語

大型活字版、点字版、音声CDも用意しています。

PUB 13 (Japanese) (8/16)

あなたの権利

カリフォルニア福祉プログラム

.....カリフォルニアにおける公的支援への申込み、支援を受理する人のためのプログラム

身体障害のため援助が必要な方はお知らせください

無料の通訳をご依頼ください

あなたの権利

公的援助を提供する人や団体のすべては、あなたの権利に配慮しなければなりません。手当やサービスに対する理解や申込み方法に関して手伝います。

- You have the right to an interpreter free of charge.
- لديك الحق في مترجم شفوي مجانًا.
- Դուք անվճար թարգմանիչ ստանալու իրավունք ունեք:
- អ្នកមានសិទ្ធិទទួលបានអ្នកបកប្រែភាសាម្នាក់ដោយឥតគិតថ្លៃ ។
- 你有免費翻譯員的權利.
- شما از حق دریافت خدمات بدون هزینه مترجم شفاهی برخوردارید.
- Koj muaj cai tau txais ib tug kws txhais lus pub dawb.
- あなたには、無料で通訳をつける権利があります。
- 통역 서비스를 무료로 제공받으실 수 있습니다.
- ທ່ານມີສິດທີ່ຈະຂໍໃຫ້ມີນາຍພາສາໂດຍບໍ່ເສັຽຄ່າ.
- Meih maaih bun-paaiv buonc liouh tengx baeqc porv waac maiv zuqc cuotv nyaanh.
- Você tem direito a um intérprete sem custos.
- ਤੁਹਾਨੂੰ ਮੁਫਤ ਦੁਭਾਸ਼ਿਏ ਦਾ ਹੱਕ ਹੈ।
- Вы имеете право на бесплатные услуги переводчика.
- Usted tiene derecho a servicios gratuitos de un intérprete.
- Ikaw ay may karapatan sa isang interpreter o pasalitang tagapagsalin nang walang bayad.
- Ви маєте право на безкоштовні послуги усного перекладача.
- Quý vị có quyền yêu cầu một thông dịch viên miễn phí.

あなたには以下の権利があります…

1. あなたの申込みと支援がどうなっているかについて知る権利。
2. あなたの申込みと支援について書面および口頭での説明を受ける権利。
3. 提出した書類は、いずれについてでも受理証を受け取る権利。
4. ケースの記録を閲覧する権利。
5. 州や郡の法律・規則を閲覧する権利。
6. あなたの適格性、手当、またはサービスについての郡の決定を裁判官に尋ねる権利。
7. プログラムの手当やサービスを受けることにおいて差別を受けない権利。
8. 差別について苦情を申し立てる権利。
9. プログラムの規則の理解を困難にするような身体障害がある場合、必ず手当を受けることができるようにするため、郡職員の特別の手助けを得る権利。
10. あなたの情報を機密にしてもらう権利。
11. 丁重に敬意を持って扱われる権利。

支援やサービスに問題がある場合：

1. すべての情報、書類、郡との連絡先を記録しておきます。
2. 何かを提出したら必ず受理証をもらっておきます。
3. 社会福祉士と会うときには、あなたと共に誰かを連れて行くことができます。
4. 苦情：苦情を申し立てるには4つの方法があります：

- *非公式*： 福祉士との問題についてスーパーバイザーと話すことを求めたり、あなたの支援とサービスの規則および提案された措置を見直すよう求めることができます。
- *州の公聴会*：あなたの支援とサービスに問題がある場合は、州の公聴会を求めます。**郡による措置が実施されてから90日以内に公聴会を要求しなければなりません**。疾患、身体障害など、妥当な理由がある場合は、90日以降でも申し立てることが可能です。
- *差別に対する苦情*：郡があなたを差別したと思う場合、郡の公民権コーディネーター (County's Civil Rights Coordinator) または州の公民権局 (State Civil Rights Bureau)、および連邦政府に差別待遇の苦情を申し立てることができます。これは差別発生から180日以内に行なわなければなりません。これについての詳細は「禁止されている差別」で始まる部分を参照してください。また、差別があなたの手当やサービスにも影響を与えた場合、あなたの手当やサービスについての郡の決定に異議を申し立てたいなら、**州の公聴会も求めなければなりません**。
- *苦情手続き*：郡が苦情手続きを用意している場合、郡に苦情を申し立てることができます。ただし、これは州の公聴会を求めるような形で**あなたの手当を保護することにはなりません**。

州の公聴会

- あなたの手当やサービスについての郡の措置に同意できない場合、いつでも州の公聴会を求めることができます。
- また、あなたが受け取るべき手当やサービスを郡が提供していないと思う場合も州の公聴会を求めることができます。
- 州の公聴会は行政法判事が聴取します。公聴会では郡からの担当者が出席し、そのような措置を取った理由を説明します。
- 州の公聴会は法廷審問ではありません。あなたは代理人と共に出席する権利があります。すべての郡には無料の法律サービスがあります。郡からの通知書の裏面にそのリストが載っています。また、あなたは証人を連れてくることできます。さらに、無料の通訳を利用する権利があります。利用方法は郡にお問い合わせください。
  - 「一般扶助」(General Assistance) や一般的救済で問題がある場合は、郡の公聴会を求めなければなりません。
  - 社会保障 (Social Security) の手当に問題がある場合は、社会保障局 (Social Security Administration) に連絡しなければなりません。

州の公聴会を待っている間の支援やサービスの継続

郡はあなたの支援やサービスに対して変更を行なう少なくとも10日前までに通知を行なわなければなりません。措置が行なわれる前に公聴会を求めると、公聴会が開始されるまでの間「支援額保留」の通知を受けます。これは公聴会の決定を受けるまで手当は同じ状態のままという意味です。

同意できない場合は、新しい通知書があるたびに必ず公聴会を求めなければなりません。

州の公聴会を要求する方法

1. 電話：「カリフォルニア州社会サービス部」(CA Department of Social Services) に(800) 743-8525または (800) 952-5253で電話連絡して州の公聴会を求めてください。
2. 措置通知書 (Notice of Action=NOA) に記入するか、書面で下記宛てに要求することもできます：
   CDSS, State Hearing Division
   744 P Street M.S. 09-17-37
   Sacramento, CA 95814

禁止されている差別

州法では、下記の事柄を根拠にして、他の人に提供した支援と異なるような支援、手当、またはサービスを提供することはできません：

人種、肌の色、出身国 (言語も含む)、民族帰属意識、年齢、身体障害、宗教、性別、性的指向、所属する政党、配偶者の有無、同棲関係

また連邦法は、全部ではありませんが、上記の事柄のいくつかを根拠にした差別を禁止しています。さらに連邦法は下記のことも禁止します：

1. 養父母や里親または養子の人種、肌の色、出身国を根拠にして、養子縁組または養護施設への子供の斡旋を遅延・拒否すること。
2. 関与する個人または子供の人種、肌の色、出身国を根拠にして、里親や養父母となる機会を個人に与えることを拒否すること。

差別の例

- 郡が無料の通訳を提供しない。